

[別紙] 履歴書及び研究業績目録は下記を参照のうえ作成して下さい。

記

<履歴書について>

1. 学歴は高等学校卒業以降を記載して下さい。

学位取得も記載して下さい。

例：昭和55年3月 農学博士（東京大学 第 号）

平成 7年3月 学士（獣医学）

獣医師免許等（国家資格）を取得している場合は記載して下さい（免許欄に記載しても結構です）。

例：昭和50年4月 獣医師免許（第 号）

2. 職歴は期間がわかるように記載して下さい。

例：平成6年4月 大学医学部非常勤講師（平成8年3月まで）

平成8年4月 岩手大学教授 農学部

平成9年4月 岐阜大学教授 大学院連合獣医学研究科併任

現在に至る。

<研究業績について>

A 4判の用紙に，A．著書・訳書，B．学位論文，C．総説・論説，D．原著論文（a）学術雑誌（*1），（b）紀要（*2），（c）プロシーディングズ，E．その他（*3），F．報告書等（*4），G．特許等，H．国際学会発表（*5），I．国内学会発表（*6），J．研究費補助金の獲得状況の順に，記載例を参考に作成して下さい。総説・論説がない場合は，C．原著論文，のように繰り上げて下さい。上下左右約3cmの余白をとり，1行35～40字で40行程度（和文の場合）にして下さい。

*1：学会誌，国際誌等を年代順に記載する。

*2：試験場報告，研究所報告等を含む。

*3：商業雑誌，資料等を記載する。

*4：調査報告書，科学研究費報告書，事業報告書等を記載する。

*5：最近5カ年について記載する。

*6：最近5カ年について記載する（教授選考の場合は不要）。

*7：学名にはアンダーラインをつけるか，またはイタリック体で記載する。

(記載例)

研究業績目録

A. 著書・訳書

1. 岩手一郎 (単著) (2001)
農学の歴史について. 出版社, 東京.
2. 岩手一郎 (分担執筆) (2002)
寒冷地の畑作物. 『岩手の農業』(大学太郎, 学部次郎 編), 堂, 盛岡, pp. 10-20.
3. 岩手一郎 (分担翻訳) (2003)
牧場経営. 『アメリカの農業』(Carter, A.B. 著, 大学太郎監訳), 社, 東京, pp. 20-30.
4. Iwate, I. and Morioka, J. (分担執筆) (2004)
Feeding technology. *In* “Agricultural Sciences” (Eds.: Green, D.E.F. and James, H.I.), Bio Press, London, pp. 30-40.

B. 学位論文

1. 岩手一郎 (1995)
X Y Z に関する研究 [学修士または修士 (学) 大学]
2. 岩手一郎 (1998)
A B C に関する研究 [学博士または博士 (学) 大学]

C. 総説・論説

1. 岩手一郎 (1997)
岩手における野生動物の分布. 岩手の自然 No. 3: 1-5.
2. 岩手一郎, 盛岡二郎 (1998)
岩手山の植物分布. 岩手植物誌 15: 215-220.

D. 原著論文

(a) 学術雑誌

1. 岩手一郎 (2000)
岩手の野生動物に関する研究. 日動学誌 5: 15-20.
2. Morioka, J., Iwate, I. and Touhoku, N. (2001)
Distribution of wild animals in Iwate. *Jpn. J. Anim. Sci.* 20: 100-105.

3 . Iwate, I. (2002)

Calcium metabolism in laying Japanese quail (Coturnix coturnix japonica).
Jpn. Avian Physiol. 25: 30-35.

(b) 紀要

1 . 岩手一郎 (2001)

トウホクヤマネズミの生態について . 岩手大農報 17: 30-40.

(c) プロシーディングズ

1 . Iwate, I., Morioka, J. and Touhoku, N. (2002)

Life mode of Japanese macaques in northern Japan. Proc. 5th Int. Cong. Wild
Animals, Berlin, pp. 40-45.

E . その他

1 . 盛岡二郎 , 岩手一郎 (2001)

北上山系におけるニホンカモシカの生態調査 . 野生動物 No. 125: 35-45.

F . 報告書等

1 . 盛岡二郎 , 岩手一郎 (2002)

イヌワシの P C B 汚染 . 自然動物調査報告書 (県), pp. 10-20.

G . 特許等

1 . 岩手一郎 , 盛岡二郎 (2002)

B S E プリオンの検出方法 . 特許第 123456 号

H . 国際学会発表 (最近 5 力年)

1 . Morioka, J. and Iwate, I. (2004)

Ecological study of wild animals in Japan. 5th Int. Animal. Ecol., New York.

I . 国内学会発表 (最近 5 力年)

1 . 岩手一郎 , 盛岡二郎 (2003)

岩手の野生動物 . 第 100 回日本野生動物学会講演要旨 , pp. 25-26.

J . 研究費補助金の獲得状況

1 . 平成 1 6 年度 科学研究費補助金 (基盤研究 (A) 研究代表者)

2 . 平成 1 4 年度 ~ 財団奨励研究費 (分担)